



# 大分を元気にプロジェクト



大分を元気にプロジェクト

— 地域のために、お客さまとともに —

## ■ 地方創生等への取り組み

けんしんでは、大分県・大分県内全ての市町村と包括連携協定や覚書を締結し、金融商品の開発、共同で健康セミナー等を開催するなど、更なる連携強化に注力しております。また、自治体以外の法人・各団体とも連携協定等を締結しており、地方創生に資する様々な取り組みを行っております。



株式会社みずほ銀行、総合メディカル株式会社  
(令和5年5月)



大分県後期高齢者医療広域連合  
(令和5年6月)



大分県漁業協同組合  
(令和5年11月)



杵築市、九州電力株式会社 大分支店  
(令和5年11月)



株式会社九電工 大分支店  
(令和6年1月)



e-dash株式会社  
(令和6年2月)



大分県森林組合連合会、  
大分県木材協同組合連合会  
(令和6年3月)

## ■ 地方創生 健康への取り組み

### □ 健康セミナーを開催

包括連携協定に基づいた、地方公共団体・国立大学法人大分大学ならびに関係団体と共同で平成29年2月より「健康セミナー」を開催しています。令和5年度までに県内14市町で計23回開催し、累計で約4,100名にご参加いただきました。



### □ 健診通知用封筒を寄贈

けんしんでは、特定健診の更なる受診率向上に繋げるべく、県内10市町へ健診通知用封筒計78,400枚を寄贈しました。



## ■ 地方創生 観光への取り組み

けんしんでは、大分県が有する日本一の湧出量と源泉数を誇る温泉や、歴史ある神社・仏閣など日本独自の文化体験といった地域資源を磨くことで、国内外から多くの観光客が大分県を訪れ、地域経済の活性化に繋がる仕組みづくりに向けて、行政機関を含む様々な企業・団体と連携した取り組みを行っています。

### □「宇佐国東半島 観光・地域振興広域連携Project」推進協議会の活動

けんしんでは、地方創生の基幹施策として、観光・地域振興への取り組みを推進しており、中でも宇佐国東半島地域において、関係自治体様や事業者・団体様と連携協力した「宇佐国東半島 観光・地域振興広域連携Project」を立ち上げ、体験型観光の造成や情報発信の多様化等、交流人口の増加と経済効果創出に向けた具体的な取り組みを進めています。

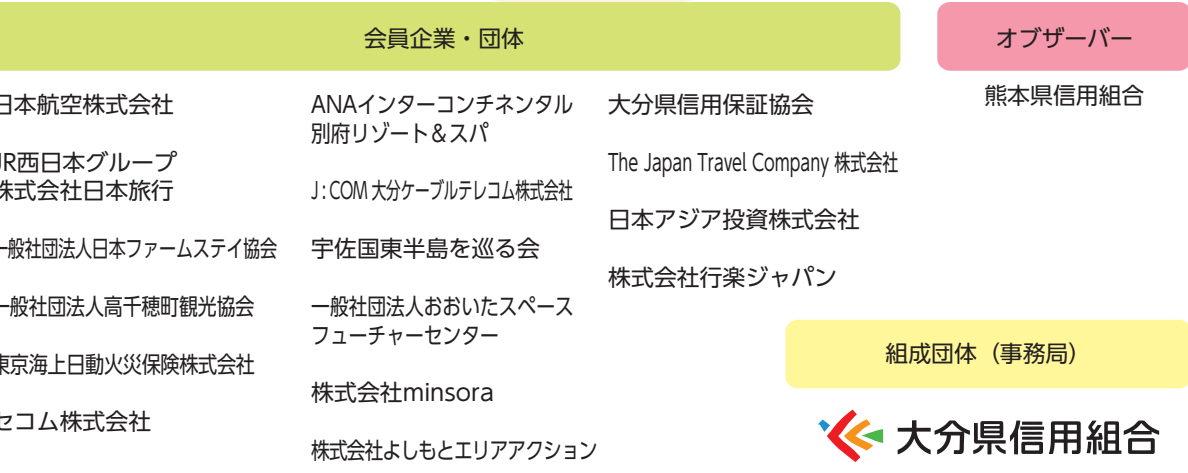
令和6年1月には、推進協議会の一環としてこれからの高付加価値の観光振興・戦略を考える「宇佐国東半島および阿蘇・高千穂の魅力公開フォーラム」を開催。本協議会に参加する宇佐市長、国東市長、阿蘇市長、高千穂町長が集結し、当組合理事長を交え、意見交換を行い大分県および九州の広域の情報提供の機会を設けました。



フォーラムのポスター フォーラムでの集合写真

## 宇佐国東半島観光・地域振興広域連携Project

### 会員市町村(五十音順)



交流人口増加、交流滞在時間拡大による経済波及効果の推進